

## 情報科学科 数式処理演習 pair リハーサル試験 試験問題

以下の問題を Maple を用いて自力で解き, 出力して提出せよ. 60 点以下ならチーム解消.

1. (a) (Einstein 結晶のエネルギー) 次の関数  $E(x)$  を求めて  $x=0..2$  でプロットせよ. (15 点)

$$Z(x) = \frac{\exp(1/x)}{1 - \exp(-1/x)}$$

$$E(x) = x^2 \frac{d}{dx} \log(Z(x))$$

- (b) 資料を参考にして, 次の 2 重積分を求めよ. (15 点)

$$\int \int_D \sqrt{2x^2 - y^2} dx dy, \quad D : 0 \leq y \leq x \leq 1$$

2. (a) 行列  $A = \begin{bmatrix} 1 & 1 & 3 \\ -1 & 0 & 1 \\ 1 & 2 & 1 \end{bmatrix}$  の対角化行列を求めて, 対角化せよ. (15 点)

- (b) 資料を参考にして, 行列  $\begin{bmatrix} 1/\sqrt{2} & a \\ b & -1/\sqrt{2} \end{bmatrix}$  が直交行列であるとき,  $a, b$  を求めよ. (15 点)

3.  $p$  を実数とし,  $f(x) = x^3 - px$  とする.

- (a) 関数  $f(x)$  が極値をもつための  $p$  の条件を求めよう.  $f(x)$  の導関数は,

$$f'(x) = \boxed{\text{ア}} x^{\boxed{\text{イ}}} - p$$

である. したがって,  $f(x)$  が  $x = a$  で極値をとるならば,

$$\boxed{\text{ア}} a^{\boxed{\text{イ}}} - p = \boxed{\text{ウ}}$$

が成り立つ. さらに  $x = a$  の前後での  $f'(x)$  の符号の変化を考えることにより,  $p$  が条件  $\boxed{\text{エ}} (p > 0)$  を満たす場合は  $f(x)$  は必ず極値を持つことがわかる.

- (b) 関数  $f(x)$  が  $x = \frac{p}{3}$  で極値をとるとする. また, 曲線  $y = f(x)$  を  $C$  とし,  $C$  上の点  $\left(\frac{p}{3}, f\left(\frac{p}{3}\right)\right)$  を  $A$  とする.

$f(x)$  が  $x = \frac{p}{3}$  で極値をとることから,  $p = \boxed{\text{オ}}$  であり,  $f(x)$  は  $x = \boxed{\text{カキ}}$  で極大値をとり,  $x = \boxed{\text{ク}}$  で極小値をとる.

曲線  $C$  の接線で、点  $A$  を通り傾きが  $0$  でないものを  $l$  とする。  $l$  の方程式を求めよう。  $l$  と  $C$  の接点の  $x$  座標を  $b$  とすると、  $l$  は点  $(b, f(b))$  における  $C$  の接線であるから、  $l$  の方程式は  $b$  を用いて

$$y = \left( \boxed{\text{ケ}} b^2 - \boxed{\text{コ}} \right) (x - b) + f(b)$$

と表すことができる。 また、  $l$  は点  $A$  を通るから、方程式

$$\boxed{\text{サ}} b^3 - \boxed{\text{シ}} b^2 + 1 = 0$$

を得る。 この方程式を解くと、

$$b = \boxed{\text{ス}}, \frac{\boxed{\text{セソ}}}{\boxed{\text{タ}}}$$

であるが、  $l$  の傾きが  $0$  でないことから、  $l$  の方程式は

$$y = \frac{\boxed{\text{チツ}}}{\boxed{\text{テ}}} x + \frac{\boxed{\text{ト}}}{\boxed{\text{ナ}}}$$

である。

点  $A$  を頂点とし、原点を通る放物線を  $D$  とする。  $l$  と  $D$  で囲まれた図形のうち、不等式  $x \geq 0$  の表す領域に含まれる部分の面積  $S$  を求めよう。  $D$  の方程式は、

$$y = \boxed{\text{ニ}} x^2 - \boxed{\text{ヌ}} x$$

であるから、定積分を計算することにより、  $S = \frac{\boxed{\text{ネノ}}}{24}$  となる。(10点)

(2014年度大学入試センター試験 本試験 数学II・B 第2問)

4. . 前問 3(b) の  $C$  上の頂点  $A$  の座標を  $\left(\frac{p}{4}, f\left(\frac{p}{4}\right)\right)$  と変えて問題を解け。ただし数値を変えたので、それほど複雑な数字にはならないが、 $\boxed{\text{オ}}$ 、 $\boxed{\text{カキ}}$  等には箱にこだわらず数字がはいる。最後は  $S = \frac{34}{27}$  ではなく、 $S = \frac{352}{243}$  になる。(30点)